

学びのストーリー

「スワンレイクのほとりで」はどんなお話なのかな？①②

題名読み①

全文通読（範読）①

感想交流②

- ・湖で白鳥に出会うお話？ ・「スワンレイクのほとりで」何があったのかな？
- ・「歌」がアメリカでいろいろな経験をするお話 ・「歌」がグレンとの楽しい時間を思い出し、作文に書こうとする話
- ・最後に「歌」はどんな作文を書いたのかな？
- ・アメリカにはいろいろな人や動物がいるんだな。・アメリカで「歌」たちが外国人に思われないのがおもしろい。
- ・「歌」は自分から英語であいさつするなんて勇気があるな。・グレンに自分の名前をほめられてうれしかったらうな。
- ・文章を書くことに思い悩む「歌」が書く内容を決めたきっかけは何だろう。→アメリカでの生き生きとした経験を思い出したこと

↓

アメリカでの経験で、「歌」が一番心に残っていることは何だろう。

- ・「歌」が最後の場面で作文に書こうとしていることは何だろう。

物語の基本設定とアメリカでの出来事の確認③

- ・登場人物…わたし（「歌」） グレン お父さん 真琴さん（お父さんの妹） ジョージさん（真琴さんの夫）
- ・文章の構造…「現在―過去―現在」（額縁構造）
- ・アメリカでの経験……○いろいろな人（動物）が住んでいる

○グレンとの出会い

○野菜畑での思い出

○湖のほとりでの思い出

期待と不安→喜び

会話の楽しさ

仲が深まった

おどろきと発見の連続

心に残ったこと

アメリカでの経験で「歌」が一番心に残っているのは何だろう。④⑤(本時)

アメリカにはいろんな人（動物）が住んでいること

- ・毎日おどろきと発見の連続だった。・はだの色も、かみの色も、目の色も、人それぞれにちがう。英語ではない言葉で話している人もいる。
- ・（アメリカでは外国人の）わたしたちを外国人だと思っている人はいないのかもしれない。道をたずねてくる人もいた。
- ・湖の周りの森には、いろんな動物たちがすんでいた。同じ動物でもいろいろな種類がある。

グレンとの交流(本時)

出会い

野菜畑や湖のほとりでの思い出

- ・会うまでの期待と不安の混ざった気持ち。（友達になれるかな。それまで真っ青だった湖に黒っぽい雲のかげがうつっていた。）
- ・最初の握手。（思わず、ぎゅっと、グレンの手をにぎりしめた。あの日、グレンの手をにぎったときのように。）
- ・野菜の名前を教えあったこと。（英語では、どう言うんだろう。言葉の追いかけてこ。もっともっと英語を勉強したい。）
- ・グレンに「歌」という名前の意味を聞かれて、「なんて美しい名前なんだろう。」と言われたこと。（おねがくすぐったくなった。急に自分の名前が好きになった。）
- ・グレンといっしょに湖を見つめていたときのこと。（草と風がやさしく話しかけてくる。まるで、わたしたちといっしょに笑っているかのように）

最後の場面で、「歌」が書こうとしていることを表そう⑥

「歌」が最後の場面で作文に書こうとしていることについて友達と交流しよう⑦

願う子どもの姿

- ・物語を読んで感じたことや考えたことを交流し、一人一人の感じ方や考え方の違いを認め合える姿。
- ・登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像する姿。
- ・自分の考えをもち、それを友達に伝えようとしたり、友達の考えを聞き、自分の考えを広げようとしたりする姿。

授業デザイン

自己調整

物語を読んで感想をもち、自分なりに問いや考えをもつ。

響き合う

話し合いの素地を整える。

- ・発表しやすい雰囲気づくり
- ・自分の考えを発表したり友達の発表を聞いて比較したり共感したりする。

手立てや概念

- ・「現在―過去―現在」という時間構造や主人公「歌」がいる場所を確認することで、物語の大枠をとらえやすくする。
- ・文章が一人称視点で書かれていることを押さえる。
- ・変化の要因を三つの観点にまとめ、その中から選んで考えてもよいことにする。

自己調整

「歌」の思いについて具体的に考え、心を変化させたものを見つける。

手立てや概念

- ・児童が日ごろ日本で経験していることと「歌」のアメリカでの経験を比較して考えられるように発問を考えていく。
- ・情景描写や比喻表現など特徴的な表現が用いられていることに気付かせる。（「まぶたまで青くそまっしまいそうな湖」「わたしの心は白鳥に乗って飛んでいく」「真っ青だった湖に黒っぽい雲のかげがうつっていた」「翌朝は快晴になった」など。

高め合う

自分の考えをもつとともに、友達の意見を聞いて共感したり自分の考えを広げたりする。

高め合う

聞き手を意識し、分かりやすい話し方で伝えることで、共感できるようにしていく。

評価規準・評価方法

【思考・判断・表現】

・初めて読んだ文章に対して、感想をもっている。
(発言・記述)

【学びに向かう力・人間性等】

・友達の感想と自分の感想から、学習問題を作ろうとしている。
(発言・記述)

【知識・技能】

・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。
(発言)

【思考・判断・表現】

・登場人物の性格や情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。
(発言・記述)

【知識・技能】

・様子や行動、気持ちを表す語句の量を増やし、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。
(発言・ノート)

【学びに向かう力・人間性等】

・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方に違いがあることに気付いている。
(発言・記述)